



敢て諸兄の同情に訴

神戸の争議は今將に白熱化する。願くは同志家族の急を救はれよ
三井川崎南港船所を中心として起れる神戸労働争議は既に自決に迫り解決するなく、四
萬の同志は全力を舉げて奮闘し、十五萬の家族は刻々に其の生活を脅やかされて居る、吾等は
之を監視するに忍びざるものがある。

六月米工が要求を會社に提出するや、會社は之を一笑に附して腹みざるのみならず、其表
面は任に當つた委員を幾度となく感言し、續いて形勢の非なるを見るや直ちに休業を宣して明
社會社は挑戰的態度を示した。其の好景氣に際しては思ふがまうに吾人の労働力を搾取して互
互の富を貯へながら一週出果不刊に向ふや労働者の生活の道を奪つて顧みざる資本家の横暴に
對しては如何に善良なる労働者を雖ども奮起せざるを得ない。

且上。神戸四萬の労働者は遂に叛をよつて起つた。然るに資本家の巨頭川崎三井は其の背
後の權力を頼みて敢て反骨する所がない。一萬五千の生命を托され其の實権を握へんとして上
京せる三井委員は一回の面會になくして冷淡なる岩崎社長の前を這ひ拂はれた。官憲の手
勢壓迫は日に激烈を加へ國防の任に當るべき軍隊までも出動を命せられた。而して幾度も労働
者の血は官憲の刃に流された。政府は今尙大蹙息を呼して煥然態度を威嚇してゐる。

吾等労働者はかかる形勢を見つて黙するを得ない。今や到底資本家は鐵面と賃金値下げを斷
行せんとして待ち構へてゐる。労働者勝つか資本家勝するか是れ吾々労働者の死生問題ではな
いか。今日神戸に於ける労働者諸君の運命はやがて吾等の運命である。

階級意識に自覺せる労働者諸君。神戸に於て吾等の同志は幾度かの警官どの衝突に重傷を負
ひて刑場に臥し、多くの戦事は毎日に擧げせられて牢獄に繋がれて居る。残れる家族は孤獨
上へんに泣き四萬の罷工團は日夜安眠の暇なく職ひの傍ら行商隊を組織して運動資金の調達
に奔走してゐる。十數萬の家族は子供も婦女も仰々を忍び其の父兄を援けてけりけりなる奮闘を
續けて居る。

願くは諸君。吾等は互に其生活に豊かならざる身である。然れども願くは米鹽の資の一部を
さきて神戸の同志を助け其家族の衣食をして容易ならしめよ。是れ救世を同くせる吾等労働者
の義務であり眞情である。

吾等は今日まで既に多くの闘士を神戸に送りて神戸の労働者諸君と死命を共にしてゐる。今
後に於て尚幾く同志を流し最後の一人たるまで奮闘するの決意を有して居る。今日にして横暴
食せたる資本家に屈することゝわらんか吾等無産労働階級の前途は眞に暗慘である。

全國の労働者諸君。今や吾等は其のバネを折つて手を揃へて共に起つべき秋は來た。神戸
に於ける労働争議は全國の労働階級の運命を改すべき奮闘の第一戰である。吾等が遂に萬民の赤

三井上野會社 一〇人

土曜日 十六日 三井方面の 本會會社

署名

一 工のあをる

二 坂ノ下ノ一日

三 川崎方面

四 坂ノ下ノ一日

五 坂ノ下ノ一日

六 坂ノ下ノ一日

十八日 三井方面の 本會會社

十九日 坂ノ下ノ一日

二十日 坂ノ下ノ一日